



受講者の声①



500時間コース受講

- “500時間”長いと思っていた時間もあっという間に終わりました。無事に終了することができたのは、講師、施設の方々や、同じ受講者の助けがあったと思います。実習で感じたのはどの職員の方も介護に自信と誇りを持って仕事をしている姿です。自分もそういう介護職員になれるよう頑張りたいと思いました。

(平成20年度受講者)

500時間コース受講

- 不安いっぱい実習に行って、入所者の人どのように接することができるか、という事が大きな心配でしたが、毎日の講義と実技の積み重ねで、割とスーッと入って行く事ができた時、500時間の力のようなものを感じる事ができたように思いました。

(平成20年度受講者)

500時間コース受講

- 最初はなぜこんなに時間をかけて基本的な人権の尊重や人間の尊厳について不思議に思っていた。皆当たり前前にわかっているからと考えていた。しかし、実習に初めてあれほど座学に時間をかけている理由がわかった。現場に行く大切な基本的な姿勢を忘れてしまいがちだからだ。すべての学習において基礎的なことから応用までしっかり学ぶことができた。基礎がなければ応用ができない。そういう意味でもこの基礎研修を介護に携わるであろう多くの人が受講すべきだと思った。

(平成20年度受講者)

150時間コース受講

- 現在できる次への大きなステップとして、「基礎研修」の受講を決意しました。私の将来の夢、目標は、地域福祉をもっと豊かなものにするためのお手伝いをする事。「顔の見える福祉」といいますか、地域の方々に信頼される介護を実現させていきたいと思っています。そのためには、確かなプロとしての知識・技術に裏づけられたサービスを提供していかなければなりません。この研修で学ぶテーマは、どれも地域福祉の現場で必要とされるものばかりです。ここで勉強したことをしっかりと活かしていきたいと思っています。

(平成19年度受講者)

150時間コース受講

- 「基礎研修」には、勤めている事業所からのすすめで受講しました。内容的にとっても魅力のある研修です。研修を受講して感じる事としては、以前受けたヘルパー2級の講習とは違った緊張感がありますね。すぐ実践できるように教えていただけるので、自然と学ぶ側の姿勢も真剣になります。介護の業界は今めまぐるしく変化しています。その変化の波に対応していけるよう、これからもっと勉強して、いろんなことを吸収していきたい。この「基礎研修」をはじめとして、介護に関するあらゆる資格の取得にチャレンジしていきたいと思っています。

(平成19年度受講者)

150時間コース受講

- 専門的な内容を時間をかけて学ぶ事が出来て、今後もこの介護の業界で仕事をしていく上で、自分自身の懐が深くなりました。身体介護の経験が不足していたので、今回の研修で再勉強を期待していました。少数なので何度も反復練習をする時間がいただけで、自分の身になるまで行えたので良かったです。

(平成20年度受講者)

- 日ごろ職務に追われている職員程、率先して受講してください。書く事、読む事、考える事、討論する事の大切さを再確認します。

(平成21年度受講者)